

歴史紀行

安芸高田

シリーズ「博物館コレクション」第1回
弥生土器にみる形と文様

安芸高田市歴史民俗博物館
学芸員 和田 麻衣子

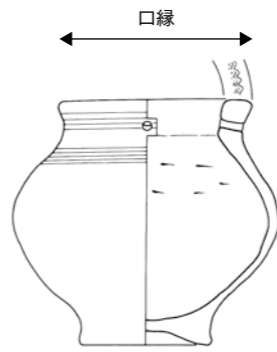


新シリーズ「博物館コレクション」では、安芸高田市歴史民俗博物館の所蔵品から注目される資料を紹介していきます。今回は、郡山城跡周辺の遺跡から出土したナソの弥生土器です。

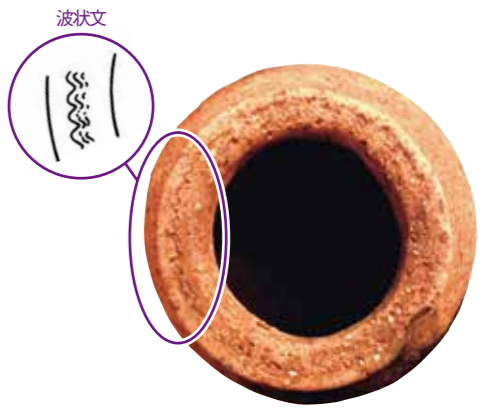
郡山城周辺遺跡出土 壺

※写真1・2

今から約二千年前、弥生時代の中頃に作られた波状文で飾られた壺です。形は当地でよくみられるものですが、壺の口縁の上部分に蓋を固定するための紐を通す一対の穴があります。これは木製か土器製の蓋とセットとなっていたことを示しています。



※写真1 郡山城周辺遺跡出土 壺 高さ9.9cm・口径7.7cm (常設展示中)



※写真2 波状文とよばれる模様

土器の内外には繊細な波状文などの文様を巡らせて、飾られていることから、特別な目的で作られたことが伺えます。壺は物を貯蔵するものですが、特別な儀式にも使われます。この土器は容器としては小さく、何か大切な贈り物でも入っていたのでしょうか。

郡山大通院谷遺跡 壺

※写真3

弥生時代中頃の塩町式土器と呼ばれる壺の一部です。塩町式土器とは、凹線文とよばれる直線と「ノ」字文を組み合わせた刻目突帯文をもつ土器のことで、弥生時代中頃に三次盆地に突然出現し、瀬戸内海沿岸部から山陰まで広く分布することがわかっています。



刻目突帯文

※写真3 郡山大通院谷遺跡出土 壺 高さ15.1cm

この土器のように刻目突帯文以外の多様な文様を使うのも塩町式土器の特徴です。後期に入ると急に姿を消す謎の多い土器です。

市内から出土する土器は、広島平野・西条盆地を中心とする安芸地域の特徴をもったものが多いですが、この遺跡では吉備や山陰・北部九州地方のものが出土するなど、弥生時代にはかなり広域に交流が盛んであったことを示しています。

今回はちょっと不思議な弥生土器を紹介しました。弥生時代の人達も文様や飾りを道具につけて、楽しんだのかもしれないですね。

暮らしのLiving Information 情報

安芸高田市 ☎42-2111 (代)
<FAX>

総務部・企画振興部42-4376
市民部42-2130
福祉保健部42-2130
産業振興部42-1003
建設部47-1206
教育委員会42-4396
議会事務局47-0250
消防本部・消防署47-1191

八千代支所 ☎52-2111
美土里支所 ☎54-0311
高宮支所 ☎57-0311
甲田支所 ☎45-4111
向原支所 ☎46-3111



隣保支援講演会&映画上映会

甲田人権会館
☎45-14922

日本で一番住みたいと有名ななった東京都立川市にある都営住宅「大山団地」では、孤独死が相次いだことをきっかけに、かつての近所づきあいを取り戻そうと住民たちが隣近所の見守り活動をしています。

そうした実践を踏まえ、住民同士が「支え合い・助け合い・お互いを大切にする」地域づくりや人づくりのヒントを学ぶ講演です。
また、山中で最期までふたりで暮らすある夫婦と、支え合う家族の葛

藤や人間模索をとおして、老いや幸せ、「家族」とは何か、そして、現代における「幸せの形」について考える映画上映します。

講演

「地域で守る命 孤独死ゼロの舞台裏」〜東京都立川市大山団地自治会活動の実践〜

講師

元東京都立川市大山団地自治会会長 佐藤良子さん



映画上映

「ふたりの桃源郷」

日時

6月17日(土)
13時〜16時20分

場所

甲田文化センターミューズ



安芸高田市「成人式」生涯学習課

☎42-0054

日時

8月15日(火)
9時30分〜12時

場所

クリスタルアーゾ大ホール

対象

平成9年4月2日〜平成10年4月1日の間に生まれた方で次に該当される方

- ①現在安芸高田市に住所のある方
 - ②小・中学校卒業時に安芸高田市に住所のあった方
- ※②の方で参加を希望される場合には、生涯学習課への連絡が必要です。

障害者相談員選任

☎42-5615
社会福祉課

障害のある方の更生援護に熱意と理解がある相談員の方々を、次とおり選任しました。

障害者相談員は、障害のある方の相談に応じ、更生のために必要な援助を行います。

身体障害者相談員(6人)

- 下津江博 (吉田町)
 - 田村数馬 (八千代町)
 - 上柳博昭 (美土里町)
 - 竹島尚 (高宮町)
 - 関川章子 (甲田町)
 - 塚田勝吉 (向原町)
- 知的障害者相談員(1人)
元安美保 (市内全域)

任期

平成29年4月1日
〜平成31年3月31日